

3年度の予算が決まりました

財政課 ☎537・5607

3月10日から開かれた第1回市議会定例会で、3年度の当初予算が決まりました。今回は、その概要と主な事業を紹介します。(数字は概数)

3年度当初予算のポイント

新型コロナウイルス感染症への対応

感染症予防対策

10億127万円

PCRステーションを引き続き開設する他、避難所の感染症対策や、小中学校などにおける手洗い場の自動水栓化を進めます。

企業などへの支援・経済対策

15億8,574万円

売上が半減した店舗などに対する家賃補助や、事業者が運転資金として金融機関から借入を行った際の利子相当額の補助など、支援を行います。

その他

6億4,784万円

市民検診の無料化や不妊治療費の助成を行ったり、学校教育活動を支援する人材を配置するなど、新型コロナウイルス感染症に幅広く対応します。

重点政策項目 3つの創造

1 誰もが安心して笑顔で暮らせる社会の創造

防災・減災対策や、安心して子どもを産み育てることができる社会の実現、教育のさらなる充実を進めます。

防災力の向上と安全・安心な暮らしの確保

2,750万円

荷揚町小学校跡地に建設を予定している複合公共施設内に常設の災害対策本部を設置する他、家島地区に津波発生時に緊急に避難できる施設として高台を整備するなど、災害対応力の強化を図ります。

子ども・子育て支援の充実

8億4,220万円

待機児童解消や安全快適な保育環境整備のため、認可保育所等の施設整備に対し補助を行い、4年4月時点で120人の定員拡大を図ります。また、これまでの妊婦健診と乳幼児健診に加え、出産後間もない産婦を対象に健診を実施し、産後うつ予防や新生児への虐待予防等を図ります。

豊かな心とたくましく生きる力をはぐくむ教育

9億6,341万円

大在地区の小学校新設や金池小学校建替などによる学校施設整備の他、特別な教育的支援を行う補助教員等の配置や学校給食費の公会計化に向けた取り組みを進めるなど、教育環境の充実を図ります。

2 産業力の強化による活力の創造

まちづくりを支える強い基盤をつくるため、中小企業の支援や農林水産業の振興を進めます。

中小企業の経営基盤の強化

2億4,536万円

小規模事業者の販路開拓・業務効率化に対する取り組みや後継者問題等を抱える中小企業の事業承継を支援する他、国内外の展示会への出展に係る経費の補助を行うなど、中小企業の経営基盤の強化を図ります。

農林水産業の振興

3億8,448万円

農林水産業の新規就業者や規模拡大に取り組む認定農業者等に対し、栽培施設の整備や機械の導入等に係る経費を補助する他、研修や居住等の経費を助成し競争力のある産地づくりや担い手の確保・育成を図ります。

おおいた製品の消費・販路の拡大

5,968万円

大都市圏での観光物産展等の開催や「豊後料理」の情報発信等を大分都市広域圏内の自治体と協力して行うことで、おおいた製品の魅力発信と販路の拡大を図ります。

3 次なる時代を見据えた新たな魅力の創造

大分市の特色を生かした中心市街地の魅力向上や、地域拠点の機能強化を図り、個性輝く魅力あるまちを創造します。

中心市街地の魅力の進展

1億8,927万円

「お部屋ラボ 祝祭の広場」の新たな利活用の検討を進めるとともに、引き続き、大分駅西側鉄道残存敷の整備や末広町一丁目地区の再開発事業を進める他、荷揚町小学校跡地に複合公共施設等の整備を進めることで中心市街地の更なる魅力向上を図ります。

地域の活力の維持・増進

3億6,813万円

地域で身近にスポーツが行えるように大南地区にスポーツ施設を整備する他、野津原地区では今市石畳に憩いの場を整備し、佐賀関地区では関崎遊歩道を改修するなど、地域の魅力をさらに高めることで、地域の活力の維持・増進を図ります。

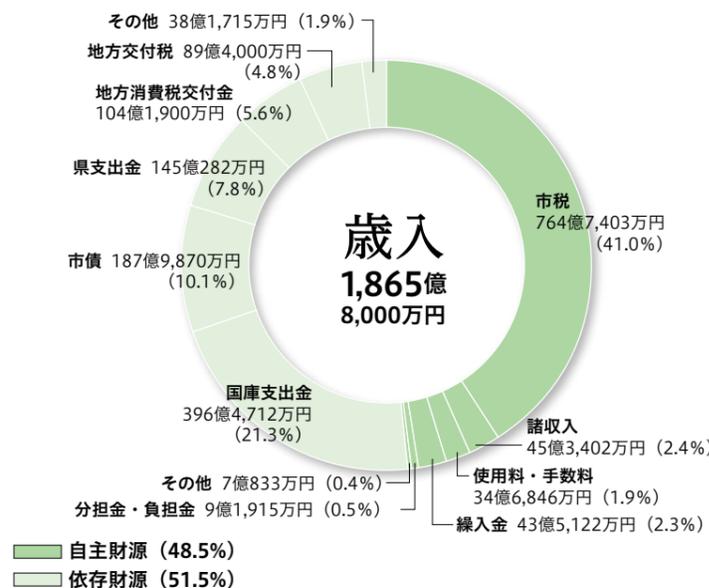
公共交通ネットワークの構築と利便性の向上等

7億1,723万円

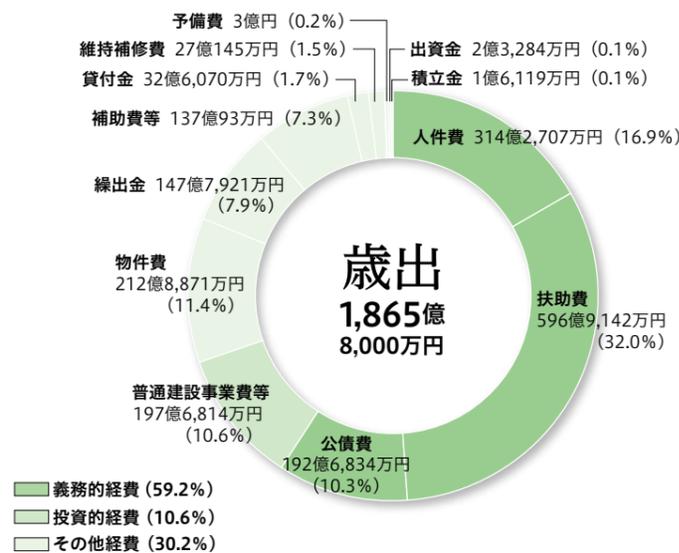
低速電動車両の購入や実験運行など新たなモビリティサービスの創出に向けた取り組みを進めるなど、地域公共交通ネットワークの構築を図ります。また、あらゆる人の円滑な移動を促進するため、鉄道駅構内のスロープ整備と自由通路の整備を行います。

一般会計	1,865億8,000万円
市民一人当たり	39万66円

一般会計 歳入



一般会計 歳出



会計	予算額
一般会計	1,865億8,000万円
特別会計	971億9,800万円
国民健康保険	488億8,300万円
介護保険	409億2,600万円
後期高齢者医療	61億2,100万円
公設地方卸売市場	3億4,600万円
その他	9億2,200万円
水道事業会計	173億2,900万円
公共下水道事業会計	264億5,600万円
予算総額	3,275億6,300万円

目的	金額
民生費	829億4,081万円
土木費	205億1,497万円
公債費	192億6,834万円
総務費	164億887万円
衛生費	156億5,439万円
教育費	151億8,865万円
商工費	72億5,538万円
消防費	51億3,404万円
農林水産業費	27億3,977万円
議会費	9億3,719万円
予備費	3億円
労働費	2億2,759万円
災害復旧費	1,000万円

